LINE DRAPE

住宅用タテ型ブラインド ラインドレープ

標準タイプ 〈バトン式〉

VERTICAL BLIND

バーチカルブラインド

標準タイプ 〈バトン式〉

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、当社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

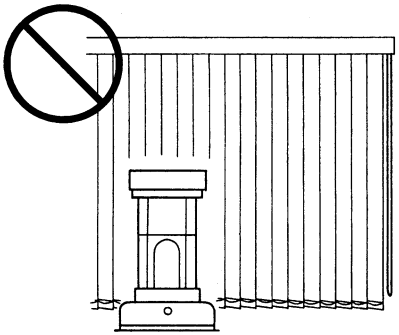
	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

警告

■お子様をコードで遊ばせないでください。コードやスラット（羽根）､ボトムコードが首や体に巻つくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。

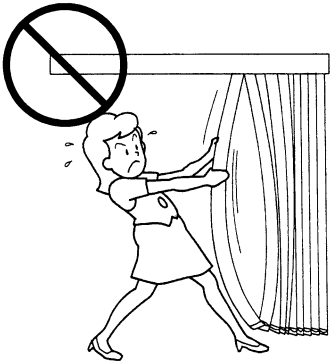
■火のそばではご使用にならないでください。スラット（羽根）やコード類が溶けたり、燃えたりして危険です。



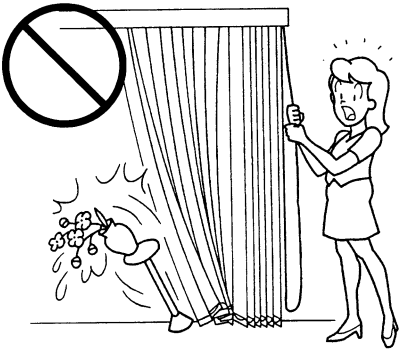
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

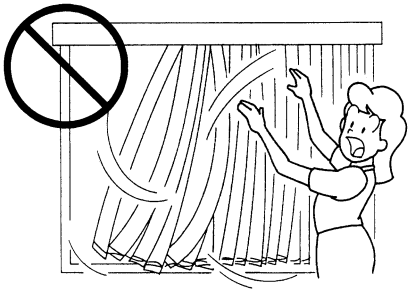
■スラット（羽根）やコードにぶら下がったり無理に引っぱったりしないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



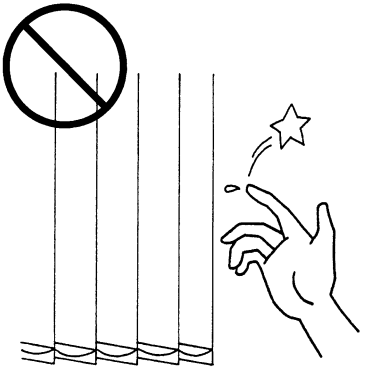
■製品の動く範囲内に人や動きを妨げるもの、壊れやすいものがないことを確認してから操作してください。けがをしたり、ものが破損する場合があります。

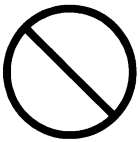


■窓を開ける時は、できるだけスラット（羽根）をたたみ込んでください。特に風の強い時は注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながることがあります。



■スラット（羽根）によっては、端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。





この製品は室内用として作られたものです。
屋外ではご使用できません。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください

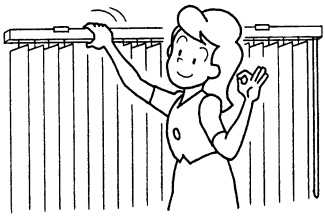
⚠ 警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

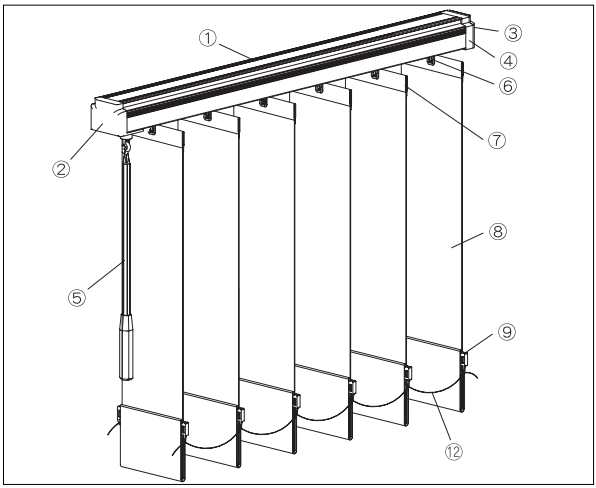
⚠ 注意

付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは、下地、製品重量に応じたビス、アンカー等をご使用ください。取付けが不十分だと製品が落下することがあります。
（バーチカルブラインドの場合は取付けビスを別途手配してください。）

ブラケットを使って取付ける時には、ブラケットに製品本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



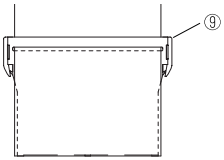
各部の名称



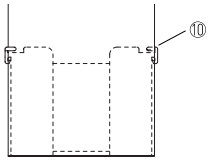
部　品　名

①ハンガーレール
②エンドケース
③エンドキャップ
④エンド部
⑤バトン
⑥ランナー
⑦スラットハンガー
⑧スラット
⑨バランスウエイト（巻き込み仕様）
⑩バランスウエイト（袋縫い仕様）
⑪バランスウエイト（挟み込み仕様）
⑫ボトムコード

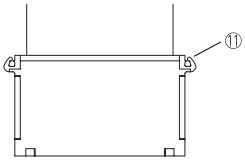
バランスウエイト（巻き込み仕様）



バランスウエイト（袋縫い仕様）



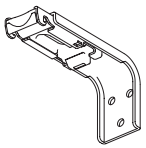
バランスウエイト（挟み込み仕様）



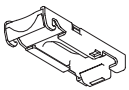
付属部品

取付けブラケット個数

取付けブラケット（正面付け用）



取付けブラケット（天井付け用）



製品幅（mm）	～1000	1010～2000	2010～3000	3010～4000
ブラケット個数	2 個	3 個	4 個	5 個
取付けビス本数（正面付け）	6 本	9 本	12本	15本
取付けビス本数（天井付け）	4 本	6 本	8 本	10本

※天井付け（直付け）をご指定の場合は取付けブラケットが付属されません。
　ハンガーレールの穴数分の取付けビスが付属されます。
※バーチカルブラインドは取付けビスが付属されません。別途手配してください。

チルトポール…１本

※本仕様及び付属部品は、予告なく変更する場合があります。

製品の取付けかた

製品の取付けかたには正面付け（ブラケット付け）・天井付け（ブラケット付け）・天井付け（直付け）があります。

1）製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの当社支店までご連絡ください。

2）取付け下地の確認

製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

・木部に取付ける時は、厚さが10㎜以上であることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

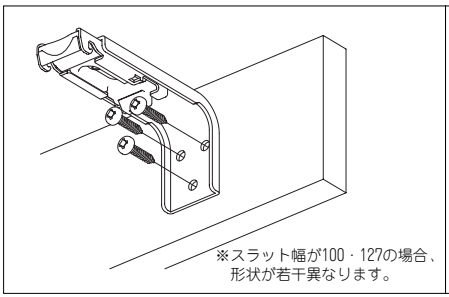
※バーチカルブラインドの場合は、取付けビスを別途手配してください。

3）ブラケットの取付け

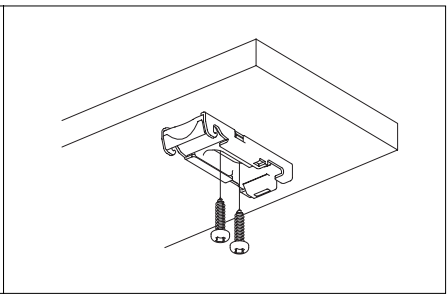
製品両端部より60～80mm 離した位置にブラケットをビスで固定してください。
ブラケットが 3 個以上の場合は、両端のブラケット間を等分にした位置に取付けてください。両サイドのブラケットと一直線上になるように取付けてください。

ブラケットの取付けかたには、天井付けと正面付けがあります。

■窓枠を覆う場合
（正面付け／ブラケット付け）



■窓枠内に取付ける場合
（天井付け／ブラケット付け）



※ハンガーレールが水平になるように
注意しながら取付けてください。

製品の取付けかた

4）ハンガーレールの取付け

■正面付け（ブラケット付け）

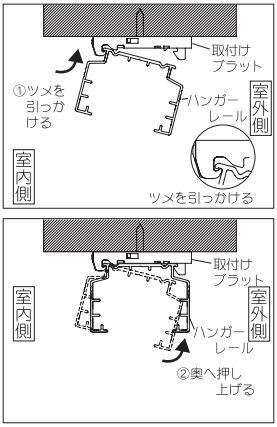
■天井付け（ブラケット付け）

①ハンガーレールを両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにハンガーレールを引っかけてください。

②ハンガーレールを取付けブラケットに引っかけた状態で左右のバランスを見て位置を決めてください。

③ハンガーレールを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

④全てのブラケットに確実に固定されていることを確認してください。



注意

ハンガーレールの取付け時には、取付けブラケットにハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬケガをすることがあります。

■天井付け（直付け）

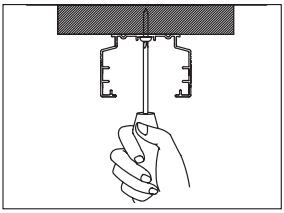
①ハンガーレールを取付け面に当て、前後・左右の位置を調整し、取付け位置を決めます。

②ハンガーレールにはあらかじめビス止め用の穴があいていますので、取付けの際はその穴を利用し、付属のビスで固定してください。

※ビス止め用の穴がランナーの位置と重なっている場合は、操作のしかた（11ページ）に従って、ランナーを移動させてから付属のビスで固定してください。

※バーチカルブラインドの場合は、取付けビスを別途手配してください。

③ハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。



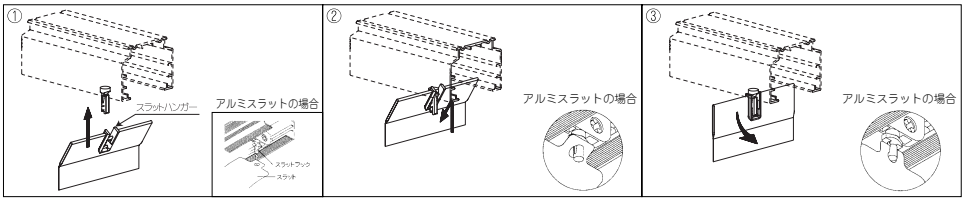
注意

ハンガーレールの取付け時には、取付けブラケットにハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬケガをすることがあります。

製品の取付けかた

5）スラットの取付け

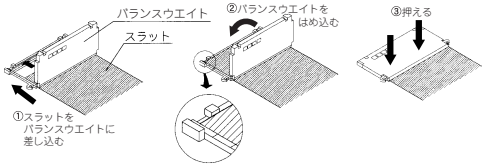
スラットの取付け方法は、天井付け、正面付けともに同様です。



※スラット取付けはハンガーレールに対して直角に行なってください。
①スラットフックにスラットハンガーの穴を通します。
②スラットハンガーを軽く下へ引きスラットフックに吊ります。
③スラットハンガーが垂直になるように軽くひねりセットします。
（垂直になると「カチッ」という音がします。）
※あらかじめボトムコードが取付けてある場合、順番を間違えないように注意して取付けてください。
※柄合わせが必要な生地については、スラット梱包箱にスラット取付補足説明書が同封されておりますので、説明書に従って行なってください。
※表裏があるスラットの場合、すべて同じ向きに掛けてください。
※取付け直後、スラットがねじれていたりすることがありますが、しばらくすると安定します。一昼夜たっても解消していない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

6）バランスウエイトの取付け（アルミスラットの場合のみ）

生地スラットにはあらかじめバランスウエイトがセットされていますので、バランスウエイトの取付けをする必要はありません。
①スラットをバランスウエイトに差し込みます。
②スラットがバランスウエイトの一番下の位置にあることを確認し、バランスウエイトの両サイドのツメをはめ込みます。
※バランスウエイトのツメにはまるとパチンと音がします。
③バランスウエイトのツメが確実にかみ込むまで、バランスウエイトの表面を押えてください。



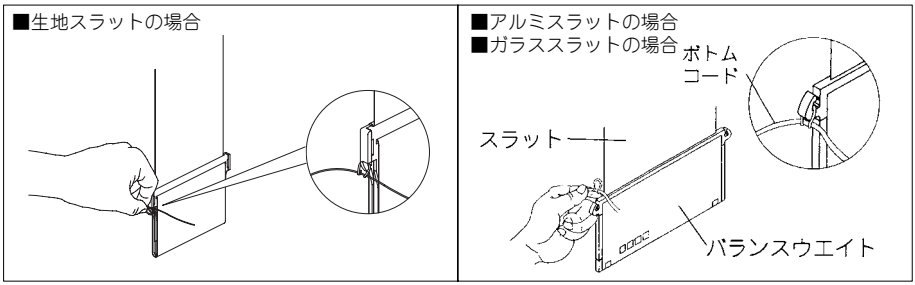
注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

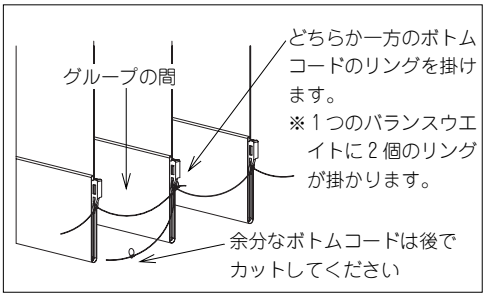
製品の取付けかた

7）ボトムコードの取付け

下図のように、バランスウエイトのフックにボトムコードを掛けてください。
全部のバランスウエイトに掛け終わったら、余分なボトムコードを切ってください。

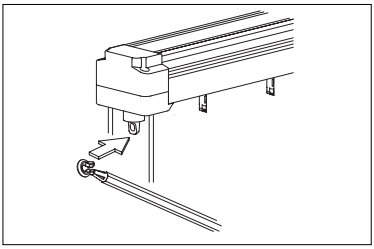


※スラット数枚ずつのグループでボトムコードが取付けてある場合、各グループ間のボトムコードを取付けます。
ボトムコードは各グループの両端にリング１つ分ずつ多くセットされています。どちらか一方のボトムコードをバランスウエイトに掛けてください。



8）バトンの取付け

フックにバトンを引っかけてください。



製品の取付けかた

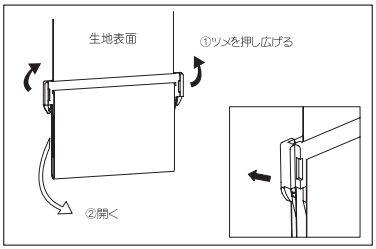
9）スラットの調整（バランスウエイトが巻き込み仕様のみ）

取付けたスラットの長さが揃わない場合は、下記の要領で調整してください。

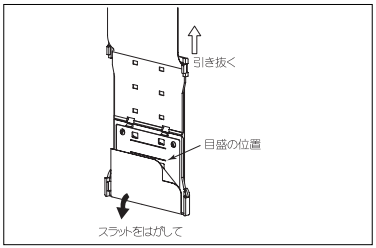
①バランスウエイトの両サイドのツメを広げ、外します。

②バランスウエイトを開きます。

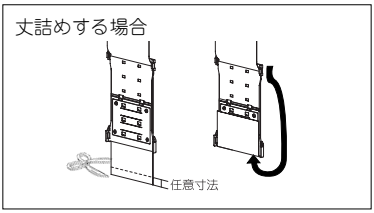
※バランスウエイトのツメを無理やり広げないでください。ツメが割れることがあります。

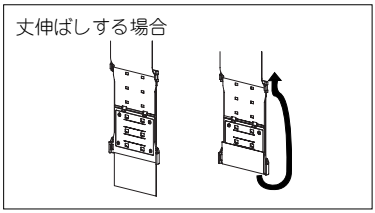


③スラットを裏返し、バランスウエイトからスラットを外します。



④スラットを丈詰めする場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切ってください。スラットを丈伸ばしする場合は伸ばす寸法をバランスウエイトの目盛で確認しながら、ずらしてください。





⑤バランスウエイトを元通りセットしてください。

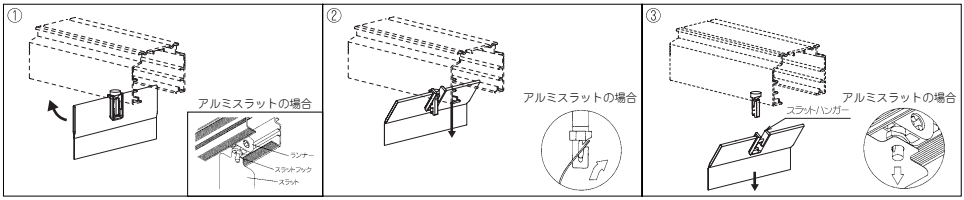
注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

製品の取付けかた

1）スラット取外し

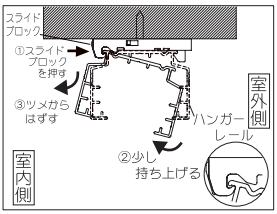
ボトムコードを全て外してから行なってください。



①スラットハンガーを矢印の方向に持ち上げます。
②スラットハンガーを軽く上に持ち上げます。
③スラットフックからスラットを抜き取ります。

2）ハンガーレールの取外し

ハンガーレールの取外しは、スラットを取外してから行なってください。



A）正面付け（ブラケット付け）､天井付け（ブラケット付け）の場合
①ハンガーレールを支えた状態で、取付けブラケットのスライドブロックを指で押します。
②ハンガーレールを矢印の方向に引きます。
③取付けブラケットのツメからハンガーレールを外してください。
※危険防止のため、ハンガーレールが落下しないように手で支えながら作業してください。

B）天井付け（直付け）の場合
ハンガーレールが落下しないように、製品を手でうけてから取付けられているビスを緩めハンガーレールを取外します。
※ビスがランナー位置と重なっている場合、誘導操作を行いランナーを移動させてからビスを外してください。

操作のしかた

■開閉操作（スラットの角度調整）

◇バトンを回すと、スラットが回転します。

スラットの角度が全閉状態になると、それ以上バトンは回転しません。

無理に回転させると故障の原因になりますので、お止めください。

※何らかの要因で、スラット角度に不揃いが生じた場合は、開閉操作を行い、いったん全てのスラットを全閉状態にしてから再び角度調整すると揃います。

■誘導操作（スラットをたたみ込む、スラットを広げる）

操作する前にスラットの動く範囲に障害物のないことを確認してください。スラットがハンガーレールに対して直角でない場合、開閉操作を行い直角状態にしてください。直角でない状態で誘導操作を行なうと故障の原因になります。

◇バトンを開方向にゆっくり引くとスラットが広がり、閉方向にゆっくり引くとスラットがたたみ込まれます。スラットが全部たたみ込まれる、また全部広がると、それ以上は操作できません。無理にバトンを引くと故障の原因となります。

スラットをたたみ込んだ時、または、全部広がった時にスラットの揺れにより、少し移動してしまうことがあります。その際には、スラットの揺れがおさまってからもう一度ゆっくり操作をしてください。

※操作は必ずバトンで行なってください。直接スラットを手で引っぱると故障の原因となります。

注１）誘導操作は、必ずスラットがハンガーレールに対して直角の状態で行なってください。

注２）誘導操作は、ゆっくりとバトンを引いてください。早く引く（勢い良く引く）とスラットが勢い良く移動します。

注３）誘導操作は、バトンをあまり傾けないで行ってください。傾けすぎると故障の原因となります。

スラットの洗濯方法（ウォッシャブルの場合）

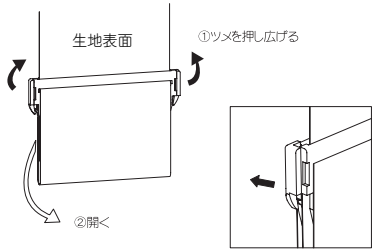
スラットがウォッシャブルのものはスラットを取外して、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。
ウォッシャブルのスラットには、スラット裏面上部に洗濯絵表示が縫い付けてあります（1枚のみ）。
※ウォッシャブルのスラット以外は洗濯できません。

スラットの取外しかた

1）ボトムコードを取外します。
　バランスウエイトのフックからボトムコードを取外します。
2）スラットを取外します。
　ハンガーレールからスラットを取外します。スラットの取外しかたは10ページをご覧ください。
3）バランスウエイトを取外します。
　スラットからバランスウエイトを取外します。

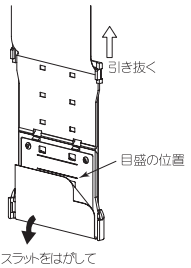
巻き込み仕様の場合

①バランスウエイトの両サイドのツメを広げ、外します。
②バランスウエイトを開きます。



※バランスウエイトのツメを無理やり広げないでください。ツメが割れることがあります。

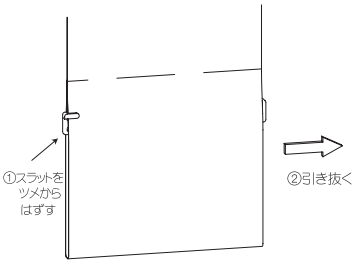
③スラットを裏返し、バランスウエイトからスラットを外します。



※バランスウエイトについている目盛の位置を忘れないようにしてください。洗濯後取付ける際に目盛の位置が必要になります。

袋縫い仕様の場合

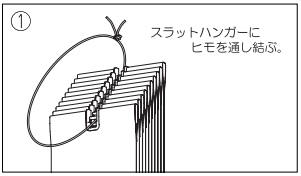
①バランスウエイトのツメを外します。
②バランスウエイトを引き抜きます。

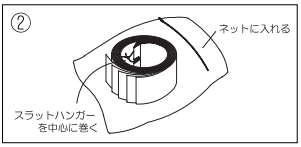


※バランスウエイトのツメを無理やり外さないでください。ツメが割れることがあります。

スラットの洗濯方法（ウォッシャブルの場合）

4）スラットをまとめます。
①スラットを10枚程度まとめ、スラットハンガーにヒモ（各自ご用意ください）を通し、結びます。
②スラットハンガーを中心に巻き、巻きがほどけない大きさのネットに入れます。
※ネットが大きい場合は、巻きがほどけないように軽くヒモで結んでからネットに入れます。





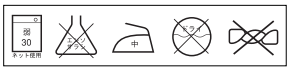
注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

スラットの洗濯

《注意事項》

・スラットの一部が汚れた場合は、洗濯の前に汚れた部分を軽くたたき洗いしてから、スラット全体を洗濯してください。スラット全体を洗濯しないと部分的にシミになることがあります。
・スラットは必ず、ネットに入れ弱水流で洗濯してください。ほつれる可能性があります。
・生地の洗濯は、洗濯絵表示に従って行なってください。



・衣類など他のものと一緒に洗わないでください。
・漂白剤の使用は避けてください。
・タンブラー乾燥機は使用しないでください。
・乾燥は物干しなどに引っかけ、陰干しで乾燥させてください。
※乾燥する際には、スラットハンガーに通したヒモをほどき、1枚ずつ乾燥させてください。
・しわになりにくいスラットを使用していますが、乾燥後しわが気になるようであれば中温で軽くアイロンをかけてください。
※アイロンをかけるときは、上から押えるようにしてください。引っぱるようにアイロンを掛けるとスラットが伸びる可能性があります。

注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

スラットの洗濯方法（ウォッシャブルの場合）

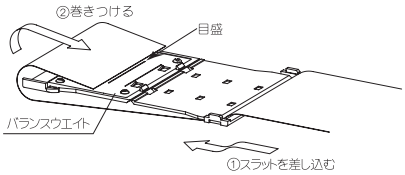
スラットの取付けかた

1）バランスウエイトを生地に取付けます。
バランスウエイトを生地に取付けます。

巻き込み仕様の場合

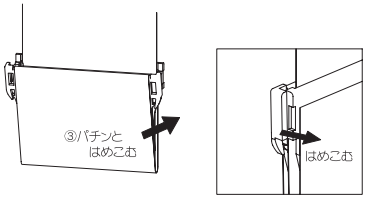
①バランスウエイトの上部のすき間からスラットを差し込みます。

②バランスウエイトの目盛（洗濯前の位置）に合わせてスラットを巻きつけます。



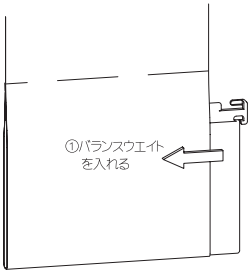
※ハンガーレールに取付け後、スラットの長さにばらつきがでた場合は、目盛の位置をずらして調整してください。

③バランスウエイトを折り曲げ、両サイドのツメをパチンとはめこみます。

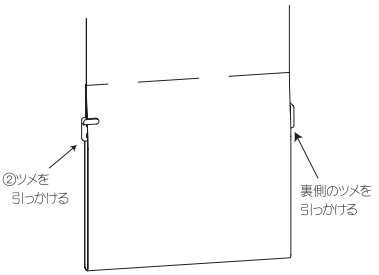


袋縫い仕様の場合

①バランスウエイトをスラットに入れます。



②両サイドのツメをスラットに引っかけます。
表側と裏側ともに引っかけます。



注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

2）スラットを取付けます。
ハンガーレールにスラットを取付けます。スラットの取付けかたは 7 ページをご覧ください。

3）ボトムコードを取付けます。
バランスウエイトにボトムコードを取付けます。ボトムコードの取付けかたは 8 ページをご覧ください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。
●水気のかかる場所ではご使用にならないでください。スラット（羽根）にシミ等が発生する場合があります。
●結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。スラット（羽根）にシミ等が発生する場合があります。
●浴室等の湿気の多い場所ではご使用にならないでください。スラット（羽根）の変形、及びカビ発生の原因になります。
●窓を開けて直射日光をスラット（羽根）に当てないでください。スラット（羽根）が極端に退色、変色する場合があります。

こんなときは

症　状	原　因	処　置
・スラットが落ちた。	・スラットフックが抜けた。または、折れた。	・ランナーの交換が必要です。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・開閉操作ができない。	・ランナーに異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。	・取付ける面の種類に応じた取付けかたで取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった。	・この取扱説明書に従って取付け直してください。
・取付け直後、スラットがねじれている。	・スラットが安定していない。	・しばらくすると安定します。一昼夜たっても直らない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より１年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。

・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、当社支店にお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

この印刷物は、環境に配慮し古紙配合率100%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2007.02
917313